

## 技術講習会 第16回「安全工学実験講座」

安全工学会では、安全工学の必要性を幅広い分野の方々にご理解を戴くために、本講座を企画いたしております。  
プログラムは❶安全工学関連物性 ❷過去の事故事例を参考にしたモデル試験 ❸座学による試験法と安全性評価の基礎知識習得 の3講座からなっております。

一般向けに「各種引火点試験器と測定値の違い」と化学品製造会社向けには「液相酸化反応工程における制御失敗モデルとして熱暴走検証実験」、「爆発性スクリーニングとしての落つい感度試験と弾動臼砲試験との対比」と、「排ガス燃焼処理系の逆火・爆発現象」を講座内容にいたしました。より多方面からの参加をお待ちしております。  
実験講座参加者には講座内容を記録・編集したCD(VTRを含む)を後日お届けいたします。

- 主 催 : 特定非営利活動法人 安全工学会
- 開催日時 : 2017年6月5日(月)11:00 集合 上越線(渋川駅) 2日間(1泊2日)  
6日(火)16:30 解散予定 (渋川又は高崎駅)
- 会 場 : 日本カーリット株式会社 赤城工場 危険性評価試験所 (群馬県渋川市赤城町北赤城山 13-9)
- 集合場所 : JR上越線・渋川駅改札口(改札は1ヵ所だけです)

### ❖ プログラム

| 6月5日(月) 第1日 |                                                                                                                                                                               |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11:00       | 渋川駅集合                                                                                                                                                                         |
| 12:00~13:00 | 昼食、実験講座説明                                                                                                                                                                     |
| 13:00~14:00 | (1) 爆発や発火・火災のデータ測定<br>イ. 有機溶媒の燃焼性評価として、引火点及び燃焼点<br>ロ. 物質の反応性評価として落つい感度、MK-III弾動臼砲、圧力容器                                                                                        |
| 14:10~15:30 | (2) 事故のモデル試験ーヒドロキシルアミンの濃縮による分解爆発                                                                                                                                              |
| 15:45~16:45 | 宿舎へ移動                                                                                                                                                                         |
| 17:00~19:00 | (3) 座学 2講座<br>講師 日本カーリット株式会社 赤城工場 課長 鈴木康弘氏<br>有限会社PHAコンサルティング 代表取締役 飯塚義明氏<br>講座1. 消防法危険物確認試験、国連勧告による試験 ほか<br>講座2. プロセス制御失敗モードの一例として、暴走反応による爆発と排ガス燃焼炉の逆火・爆発危険について議論。翌日、検証試験を見学 |
| 19:10       | 食事及び懇親会                                                                                                                                                                       |
| 6月6日(火) 第2日 |                                                                                                                                                                               |
| 9:15~10:45  | (4) プロセス制御失敗モードー排ガス燃焼処理系の逆火・爆発実験ー<br>拡散炎-安定予混合炎-配管内に逆火・爆発                                                                                                                     |
| 11:00~12:30 | (5) 混触試験<br>イ 過酸化水素と塩化銅との混触危険<br>⇒危険性評価の盲点を検証<br>ロ 消防法1類酸化性固体と第4類有機溶媒との混触発火危険<br>⇒地震発生時における安全対策(保管庫の混載防止)の重要性を検証                                                              |
| 12:35~13:00 | 食 事                                                                                                                                                                           |
| 13:00~14:30 | (6) プロセス制御失敗モードー過酸化物の熱暴走爆発実験ー<br>ありそうな事故として、合成反応操作時の異常シナリオ(誤操作、設備異常)に沿った<br>モデル試験、最悪シナリオとは？                                                                                   |
| 14:45~15:40 | 質疑応答                                                                                                                                                                          |
| 16:30       | 渋川駅(又は高崎駅)解散                                                                                                                                                                  |

- 募集人員 : 20人(実験都合上、人数に制限がございます)
- 参加費 : 会員 60,000 円+消費税 一般非会員 68,000 円+消費税  
(料金には宿泊費(ホテル)、食費、渋川駅～試験所交通費を含む)  
宿泊は 4～6 人同室になります。個室をご希望される場合は、5,000 円+消費税増しです。  
部屋数には限りがありますので先着順となります。(女性は個室になる場合がございます)
- 申込方法 : 安全工学会宛に早めにお申し込みください。  
※ 申込及びお問合せ先 : (詳細は裏面をご覧ください)

申込及び問合せ先：特定非営利活動法人 安全工学会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F

TEL：03-6206-2840 URL：[http:// www.jsse.or.jp/](http://www.jsse.or.jp/)

FAX：03-6206-2848 E-mail：jsse-2004@nifty.com

ご希望の方は、ホームページのオンライン催物 申込フォーマットよりお申し込みください。

下記申込書にご記入の上、FAXまたは郵送でもお申込みいただけます。

申込期限は5月18日(木)です。

定員になり次第締めきりますので早めに申し込みください。

締切終了後、参加券、請求書等をお送りいたします。

なお、締切日以降のキャンセル は、お受けできません。参加費をお支払いいただきますので、ご了承ください。

※参加券は当日 必ずご持参ください。

当実験講座では傷害保険に入っております。申請時に、ご自宅住所・生年月日が必要となりますので、申込書にご記入ください。（個人情報につきましては、保険加入手続き以外には使用いたしません。）

安全工学会行

第16回 安全工学実験講座申込書

2017 年 月 日

|                |                                                            |      |             |             |
|----------------|------------------------------------------------------------|------|-------------|-------------|
| 勤務先            |                                                            |      | 会員種別        |             |
| 所属部課           |                                                            |      | 会員 ・ 非会員    |             |
| 所在地<br>(勤務先)   | 〒                                                          |      | 支払方法        |             |
| TEL：           |                                                            | FAX： |             | 銀行振込 ・ 郵便振替 |
| E-mail：        |                                                            |      |             | 喫煙          |
| ご自宅住所          | 〒                                                          |      | ・ 喫煙 ・ 非喫煙  |             |
| どちらかに○を付けてください |                                                            |      |             |             |
| 個室希望           | <input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 希望しない |      |             |             |
| 生年月日           | 年 月 日                                                      |      |             |             |
| (ふりがな)<br>氏 名  |                                                            |      | 性別<br>男 ・ 女 | 自宅 TEL      |